

女性部ニュース

納涼盆踊り大会へ協力

南牧支所女性部 井出 美樹

毎年恒例の納涼盆踊り大会が8月14日に海尻基幹集落センター広場で行なわれました。今年は雨が小降りのあいにくの天気でしたが、19時のオープニングの挨拶に続き、子ども花火大会では多くの子どもたちが花火を楽しみました。海尻消防団の方たちが火の用心を兼ねて、子どもたちに花火を配ってくれたおかげで、安全で楽しく花火ができました。

お祭りにかかせない露店も充実していて、飲み物・すいか・焼きトウモロコシ・



焼きそば・ヨーヨーつりが海尻婦人会と小中学校PTA海尻支部の協力により、無料で振る舞われました。

いよいよ盆踊り。南牧音頭の小唄保存会海尻支部の方たちが手本となつてくださり、参加者が次々と踊りの輪の中に入りました。夏休みで帰省している方、農業研修に来ている研修生も輪に加わり盛り上がりました。子どもの音頭曲が流れると、かわいい子どもたちがピョンピョン跳ねて踊り、とてもほほえましい光景でした。そして、南牧音頭は皆さんの一番人気で、若い方たちも楽しく踊っていました。

踊りも一段落した頃、参加者が待ちに待ったビンゴゲームが始まりました。ビンゴが一番乗りしたのは、フィリピンからの農業研修生のシーラメイさんでした。豚のぬいぐるみをゲットして満面の笑顔。

農繁期がピークのこの時期に、これだけのお祭りができるのも、公民館役員はじめ多くの皆さんのおかげだと感謝いたします。忙しい毎日の中で、楽しいひとときを過ごせ、「農作業後半戦も頑張るぞ！」と鋭気を養うことができました。